

## ～LRRI ニュース 4 月号～

### ●新たな事務局スタッフが決まりました

令和 2 年度事務局をサポートしていただいた今澤真紀さんが常勤職を得て、退任されましたので、令和 3 年度より、新たなスタッフ（パートタイマー）として廣野礼子さんが加わりました。ただ、廣野さんも常勤職を持っていますので、時間外のサポートになります。そのため、岡本昌弘理事にもうお一人のパートタイマーを探す協力を依頼しており、間もなく決まると思います。決まりましたら、改めてご紹介いたします。

### ●「役員だより」4 月号を掲載しました

令和 3 年 3 月から、「代表だより」を「役員だより」に変更し、3 月号は岸田副代表理事が担当しましたが、4 月号は安原代表理事が担当し、5 月号は須田副代表理事が担当します。

### ●茨城大学が「令和元年度台風 19 号災害調査団最終報告書」発表

先にも速報をお届けしましたが、最終版が下記にアップされていますのでご覧ください。技術シーズとニーズが散りばめられていると思います。なお、本調査は、「（一社）茨城県建設コンサルタンツ協会」から経済的なサポートを戴いています。

[https://www.ibaraki.ac.jp/uploads/hagi2019\\_research\\_finalreport.pdf](https://www.ibaraki.ac.jp/uploads/hagi2019_research_finalreport.pdf)

### ●茨城大学『2050年カーボンニュートラル』連続講演会のご案内

標記の講演会は、LRRI における活動に密接にかかわる内容ですので、ご関心のある会員は、聴講（無料）ください。お申込み込みは下記から。

[20210423,0510,0521\\_2050carbon neutral\\_renzokukouenkai.pdf \(ibaraki.ac.jp\)](#)

### ●2021 年度「地盤品質判定士」資格制度情報

#### ①2021 年度「地盤品質判定士」資格試験の日程

[2021chirashi.pdf \(jiban-jage.jp\)](#)

試験：2021.10.24（日） 一次（午前）・二次（午後）

申込：2021.5.7（金）～6.30（水）

#### ②受験要件の拡大（今年度からの要件）

・宅地地盤調査主任（全国住宅技術品質協会）

・宅地造成技術講習修了認定者（全国建設研修センター）

◎受験要件を得るための講習会（6 月上・中旬、地盤品質判定士協議会）

\* <ご参考> 地盤判定士登録者数（2021.4）

- ・（全国）判定士：1,134 名
- ◎（茨城県）判定士：14 名（全国の 1.2%で、人口比では約半分）
- ・（全国）国民：127,094,745 名（2015.10）
- ◎（茨城県）県民：2,916,976 名（2015.10、全国の 2.3%）

#### ●地盤災害に対する「よこはま宣言」

岸田隆夫副代表理事が所属する、NPO ブルーアースと地盤品質判定士会神奈川支部の両組織は、気候変動に伴う地盤災害の防止と被害削減を目指して広く活動する旨の“地盤災害に対する『よこはま宣言』”を公表しました。この宣言のベースとなっていますセミナー（2020 年 10 月～11 月）では、安原一哉代表理事が「地球環境変化と地盤防災・減災を地域から考える」と題する基調講演を行いました。

#### ●地盤品質判定士会神奈川支部総会での話題提供

2021 年 4 月 18 日横浜で開かれた地盤品質判定士会神奈川支部（岸田隆夫副代表理事，小浪岳治理事，足立雅樹会員が所属）総会で安原一哉代表理事が、「気候変動と地盤災害に関する『ワガコト化』と題して話題提供をしました。「気候変動対応技術&ビジネス研究会」にもかかわるトピックも含まれています。PDF を添付しますのでご一読下さい。

**\* 会員の皆様からの情報をお待ちしています。**

[info@lrri.or.jp](mailto:info@lrri.or.jp) または、[hirono\\_reiko@lrri.or.jp](mailto:hirono_reiko@lrri.or.jp)

までご連絡ください。なお、掲載の可否は、理事会（役員会）において決めさせていただきます。ご了承ください。